

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年5月25日（月）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第11棟建設予定地（図1）

3 確認項目

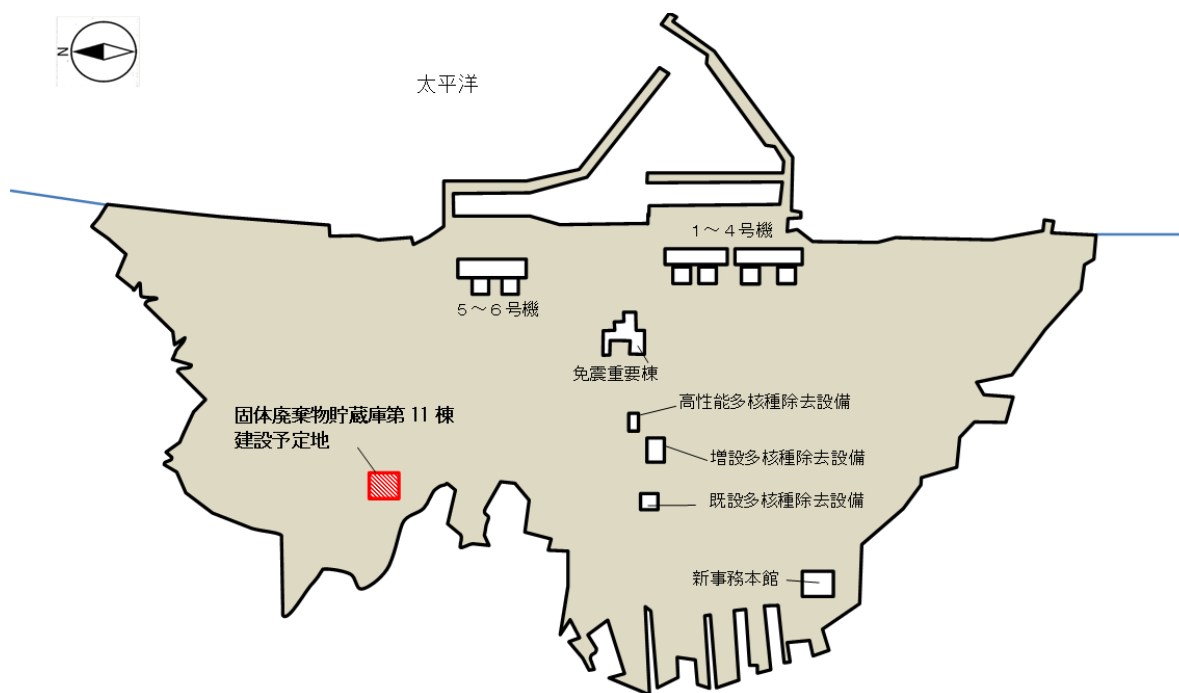
固体廃棄物貯蔵庫第11棟建設工事の状況

4 確認結果の概要

東京電力では、中長期ロードマップの目標工程である「2028年度内までに、水処理二次廃棄物及び再利用・再使用対象を除く全ての固体廃棄物の屋外での保管を解消」の達成のため、屋外で一時保管されている瓦礫類等の固体廃棄物を屋内保管へ移行し、屋外一時保管エリアの解消を進めている。この取組の一環として、固体廃棄物貯蔵庫第11棟（以下「第11棟」という。）を建設し、廃炉作業で発生する瓦礫類（減容処理設備にて減容処理した瓦礫類を含む）及び焼却設備により発生する焼却灰等の放射性固体廃棄物などを、容器に収納した状態で一時保管する計画としている。

今回は、第11棟に係る建設工事の状況を確認した。（前回確認：令和8年4月23日）

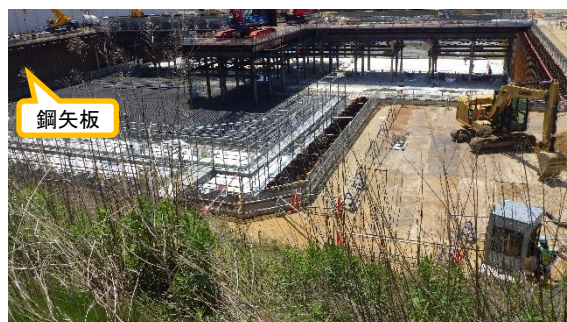
- ・鋼矢板（基礎部分の土留め）の施工がエリア南東側の土砂掘削箇所を除き完了していた。（写真1）
- ・第11棟の地下階部分においては、コンクリートの打設作業及び鉄筋の配筋作業が行われていた。（写真2）
- ・中央のエリアでは、H形鋼の打込み及び構台の架設作業が進められていた。（写真3）
- ・西側のエリアでは、鉄板の敷設作業及び法面の掘削作業が行われていた。（写真4）
- ・作業エリアと通路は単管バリケードにより区分されており、重機と作業員との接触を防止するための措置が講じられていた。また、作業エリアごとに監視員や誘導員が配置されており、安全に作業が進められていた。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



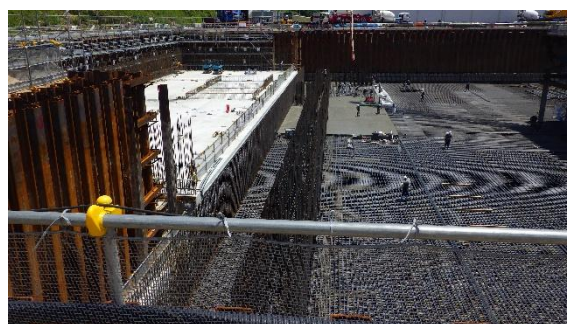
(写真1①) 南東側のエリア



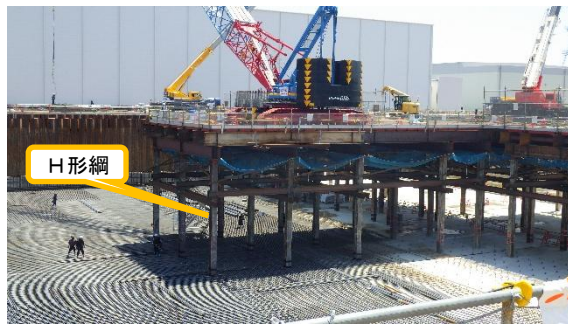
(写真1②) 北側のエリア



(写真2①) コンクリート打設①



(写真2②) コンクリート打設②



(写真3) 中央エリアにおける構台の設置



(写真4①) 鉄板の敷設



(写真4②) 法面の掘削

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータに異常な値は確認されなかった。